

increase in urban areas.」というように、平易な表現を使った具体的な改善案が記述されている。

4 まとめと今後の課題

本研究では、Self-Monitoring Strategy の使用支援を目的として、振り返りを促すペアワークと、英語要約に対する負荷を下げる練習を提供することでコミュニケーション方略の使用を促すモバイルアプリケーションの開発を行い、それらを組み合わせた授業実践を実施した。

学習者の英語スピーキング音声および振り返りの記述から、(1)「相手により良く伝えるためにどう表現すべきだったか」という観点からの振り返りの発生、(2)平易な表現を用いたり、説明の仕方を工夫したりしているスピーキングの例を紹介した。

今後の課題は以下の2点である。

まず、本実践での学習者の活動記録をより詳細に分析し、Self-Monitoring Strategy の使用をより促すために必要な要素を抽出することである。3.3 で述べたような活動が行えた学習者と行えなかった学習者の、MARS 上や授業中の学習記録を比較し、得られた仮説を学習デザインに反映・検証したい。

次に、自己調整学習の観点から、Self-Monitoring Strategy の使用に対するより明示的な支援を行うための学習デザインの改善を行う。例えば、現在の学習デザインでは、振り返りを次のスピーキング活動に活かすための直接的な支援は提供していない。振り返った内容を MARS が適切なタイミングでリマインドし、自学自習のスピーキング練習でより活用できるよう促すなどの機能を追加することが考えられる。

謝辞

本研究の授業実践にあたり、東京工業大学リベラルアーツ研究教育院の谷岡健彦教授から多大なご協力を頂きました。感謝申し上げます。

参考文献

- [1] Educational Testing Service.: Test and Score Data Summary for TEFL iBT® Tests January 2015 – December 2015, https://www.ets.org/s/toefl/pdf/94227_unlweb.pdf, (accessed 2017.02.02)
- [2] 文部科学省.: グローバル化に対応した英語教育改革実施計画, http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikokugo/_icsF

iles/afiedfile/2014/01/31/1343704_01.pdf, (accessed 2017.02.02)

- [3] 文部科学省.: 高等学校学習指導要領解説 外国語編 英語編, http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afiedfile/2010/01/29/1282000_9.pdf, (accessed 2017.02.02)
- [4] Canale, M.: From Communicative Competence to Communicative Language Pedagogy, in Language and Communication, ed. Richards J., C., and Schmidt, R., W., Longman, pp.2-27, (1983)
- [5] Bachman, L., F. and Palmer, A., S.: Language Testing in Practice : Designing and Developing Useful Language Tests, Oxford University Press, (1996)
- [6] Celce-Murcia, M., Dörnyei, Z., and Thurrell, S.: Communicative Competence: A Pedagogically Motivated Model with Content Specifications, Applied Linguistics, Vol. 6, No. 2, pp. 5-35, (1995)
- [7] Zimmerman, B., J. & Moylan, A., R.: Self-regulation: where metacognition and motivation intersect, in Handbook of metacognition in education, ed. D. J. Hacker, J. Dunlosky & A. C. Graesser, New York: Routledge, (2009)
- [8] Horiba, Y.: Comprehension processes in L2 reading: Language competence, textual coherence, and inferences, Studies in Second Language Acquisition, Vol. 18, No. 4, pp.433-473, (1996)
- [9] Nakaya, K., and Murota, M.: Development of Mobile Application for Listening and Scaffolded Autonomous Summary Speaking and Its Effectiveness for Fluency, Information and Systems in Education, (in press)